



えひめ



東予港中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業の本工事として、今夏より泊地浚渫工事に着手しました。

写真は、船舶が安全に停泊・回頭できる水面を確保するために、グラブ式浚渫船で海底の土砂を掘削している様子です。

Contents

- ・東予港中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業起工式を開催しました！
- ・「松山みなと見学会」と「サマー！エコキッズスクール」を開催しました！
- ・【現場だより】 松山港外港地区において保安設備設置工事を実施！
- ・リフレッシュ瀬戸内（伊予市 新川海岸）に参加しました！

東予港中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業起工式を開催しました！

平成 27 年 9 月 6 日（日）『東予港中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業』の起工式を、四国地方整備局と愛媛県が主催となり実施しました。

本事業は、今後予想されるフェリー貨物の増加や船舶の大型化に向けて、物流機能の効率化を図るとともに、大規模地震に備えて耐震機能を強化することを目的として、平成 26 年度より測量等の諸準備を進め、この度、工事着手の運びとなりました。

当日は、地元選出国會議員をはじめ、地元関係者や、行政関係者ら約 120 名が出席し、工事の安全施工や地域の発展を祈念しました。

物流ネットワークのさらなる充実による“地域経済の活性化”、耐震強化岸壁による“安全安心な地域づくり”を目指して、今後も地域に密着した行政を展開して参ります。

◆整備施設

- 【国交省】岸壁（水深 7.5m）
航路（水深 7.5m）
泊地（水深 7.5m）
- 【愛媛県】埠頭用地
臨港道路



起工式全景



鍬入れの様子



道前太鼓 ラ・バンタ による演奏

◆事業の効果

- ★船舶の大型化に対応し、より効率的な物流体系の構築が可能に！
- ★震災後すぐに海上輸送が可能に！

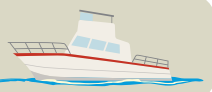


「松山みなと見学会」と「サマー！エコキッズスクール」を開催しました！



7月の「海の月間」関連行事の一環として「松山みなと見学会」を7月23日（木）に開催しました。今年も募集人数を大きく上回る応募があり、抽選で選ばれた小学生と保護者を合わせ、約30名の皆さんにご参加いただきました。この日は3回に分けて開催し、海面清掃兼油回収船「いしづち」の船内見学と、港湾業務艇「くるしま」に乗船して松山港や松山空港の見学を行いました。

「松山みなと見学会」



「いしづち」の船内では、操舵席に座って記念撮影をしたり、多関節クレーンで大きな流木を回収する作業に興味津々の様子でした。「いしづち」見学の後は、「くるしま」に乗船していつもとは違った“船の上”から松山港や松山空港を見学しました。普段は、近くで見ることが出来ないガントリークレーンの迫力や松山空港に着陸する飛行機を真下から見てお子さんだけでなく保護者の方からも大きな歓声が上がっていました。

「いしづち」の船内では、操舵席に座って記念撮影をしたり、多関節クレーンで大きな流木を回収する作業に興味津々の様子でした。「いしづち」見学の後は、「くるしま」に乗船していつもとは違った“船の上”から松山港や松山空港を見学しました。普段は、近くで見ることが出来ないガントリークレーンの迫力や松山空港に着陸する飛行機を真下から見てお子さんだけでなく保護者の方からも大きな歓声が上がっていました。



海面清掃兼油回収船「いしづち」



港湾業務艇「くるしま」



サマー！エコキッズスクール

調べよう！美しい海を守る海面清掃兼油回収船「いしづち」

松山市が主催する「サマー！エコキッズスクール」（夏休みの期間中に体験型で学ぶ環境教室）の講座の1つとして、当事務所の海面清掃兼油回収船「いしづち」の見学会を8月7日（金）に開催しました。昨年度の見学会が好評であったため、今年度は午前の部と午後の部の2回開催し、約40名の小学生と保護者の皆さんが参加されました。



まず、当事務所職員より「いしづち」のお仕事である“海洋環境整備事業”についての説明を行い、その後「いしづち」の船内見学に移りました。参加者の中には夏休みの自由研究のテーマに考えているお子さんもいるようで皆さん熱心にメモを取ったり、職員に質問をしたりと大変積極的に取り組まれていました。

「いしづち」船内見学では、ごみ回収作業の様子や操舵室にある様々な機器、放水銃のデモンストレーションに興味を持っていただいたようで、職員の説明や作業の様子を写真に撮ったり、しっかりとメモを取る様子が印象的でした。

見学の後は、再び室内にて「干潟の効果について」の講座とおさらいテストを実施しました。



カメラを向けた先は…
↓ 放水銃発射



夏休みに合わせて開催した2つの見学会は大変好評で今回残念ながら抽選から漏れてしまった方も多くいらっしゃいました。抽選から漏れた皆様には改めてお詫びいたしますと共により良いものを目指して来年度も見学会を開催していきたいと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。

松山港外港地区において保安設備設置工事を実施！

松山港は、臨海部に立地する企業の産業活動を支える港として、重要な役割を果たしています。一方、コンテナターミナルとして現在供用中の岸壁 (-10m) の処理能力は逼迫し、さらに、化学系企業が取り扱う石炭は、松山港の水深不足により大型船が入港できないことから、他港からの二次輸送を強いられています。

このような状況に対応するため、当事務所では、海上輸送能力の向上や港湾機能の拡充を目的とした岸壁 (-13m) の整備を進めています。現在は、岸壁 (-13m) の整備も終盤を迎えていることから、岸壁 (-13m) を供用するために必要となる保安設備の設置工事を行いました。保安設備は、監視カメラや侵入防止柵、侵入者を感知するセンサーなどで構成されており、不審者の侵入を防ぐことで、松山港はもとより松山港を経由し物資が届けられる地域の安全を守る重要な設備となります。



監視カメラ



侵入防止柵



リフレッシュ瀬戸内（伊予市 新川海岸）に参加しました！

7月19日（日）、伊予市内の各海岸において、リフレッシュ瀬戸内が開催され、当事務所からも伊予市新川海岸での清掃に参加しました。

リフレッシュ瀬戸内は、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（通称：海ネット）の活動の一環として、「受け継ごう、きれいで豊かな瀬戸の海」をキャッチフレーズに、6月から7月にかけて瀬戸内海沿岸の海岸清掃を行うものです。

当日は、まず、伊予市長、地元スポーツ選手、地元区長から開催の挨拶があり、その後、参加者の皆さんと集合写真を撮ってから清掃を行いました。なお、今年度の伊予市での海岸清掃は「えひめ国体市民運動応援事業（クリーンアップ運動応援事業）」にも登録されており、国体オリジナル軍手の配布や地元スポーツ選手の参加もあり、参加者の皆さんと協力して2時間で多くのゴミを回収しました。

今後も当事務所では、瀬戸内海がきれいで豊かな海であり続けるよう、このような活動に積極的に参加していきます。



集合写真撮影



清掃の様子



回収されたゴミ

< 事務所のご案内 >



■松山港湾・空港整備事務所
〒791-8058 松山市海岸通2426-1
【TEL】089-951-0161（代表）
【FAX】089-946-8010



■東予港出張所
〒799-1353 西条市三津屋南2-15
【TEL】0898-64-3650（代表）
【FAX】0898-65-5187

Coastline えひめ No.27 編集・発行



国土交通省四国地方整備局
松山港湾・空港整備事務所

【e-mail（企画調整課）】pa.skr-mtjm-i88s3@mlit.go.jp
【URL】<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/matsuyama/index.html>
【海とみなとの相談窓口】0120-497-370（全国共通フリーダイヤル）
受付時間 9:30～12:00、13:00～17:00（土・日・祝祭日・年末年始を除く）